

## 読売育英奨学会 推薦対象の専門学校一覧

読売育英奨学会が推薦する専門学校へ奨学生として入学する場合、特典として入学選考料と学生納付金内の入学金半額が免除されます。



©2013 そにしけんじ/読売新聞社

### 学校法人 読売理工学院

文部科学省、経済産業省、総務省、国土交通省各種国家資格の養成・認定校

#### 読売理工医療福祉専門学校

〒112-0002 東京都文京区小石川1-1-1(地下鉄「春日」「後楽園」駅地下直結、JR「水道橋」駅より徒歩9分) TEL.0120-064-490

【適用学科】▶放送・メディア系 放送映像学科/TVディレクター学科/ITエンジニア学科 ▶工学系 電気電子学科/建築学科

#### 専門学校 読売自動車大学校

〒136-0071 東京都江東区亀戸2-28-5(JR総武線・東武亀戸線亀戸駅下車徒歩3分) TEL.0120-37-2959

【適用学科】▶自動車整備学科

学校法人片柳学園は奨学会に入学願書を直接送付した場合、選考料は免除されます。

### 学校法人片柳学園 日本工学院専門学校

〒144-8655 東京都大田区西蒲田5-23-22(JR・東急 蒲田駅下車徒歩2分) TEL.0120-123-351

【適用学科】

放送芸術科/声優・演劇科/演劇スタッフ科/マンガ・アニメーション科4年制/マンガ・アニメーション科/CG映像科/デザイン科3年制/コンサート・イベント科/ミュージックアーティスト科/音響芸術科/ダンスパフォーマンス科/ITスペシャリスト科/AIシステム科/情報処理科/ネットワークセキュリティ科/情報ビジネス科(秘書・事務コース/eビジネスコース)/電子・電気科/建築学科/建築設計科/機械設計科

### 学校法人片柳学園 日本工学院八王子専門学校

〒192-0983 東京都八王子市片倉町1404-1(JR 八王子・八王子みなみ野駅よりスクールバス) TEL.0120-444-700

【適用学科】

放送芸術科/声優・演劇科/マンガ・アニメーション科4年制/マンガ・アニメーション科/ゲームクリエイター科/CG映像科/デザイン科3年制/コンサート・イベント科/ミュージックアーティスト科/音響芸術科/ITスペシャリスト科/AIシステム科/情報処理科/ネットワークセキュリティ科/情報ビジネス科/ロボット科/電子・電気科/建築学科/建築設計科/機械設計科/土木造園科

## オンライン説明会・個別相談

- ①専用フォームから必要事項を入力、またはお電話ください。
- ②説明会・相談の日時をご希望に沿って決定。担当者より操作方法・アクセス方法をご説明します。
- ③希望日時にオンライン説明会・個別相談を実施します。

お電話でのお申し込み

☎ 0120-430-116~7

ネットからのお申し込み

オンライン説明会専用フォーム

🌐 <https://www.yomisho.com/briefings/online>



## 読売育英奨学会

〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1

☎ 0120-430-116~7

🌐 <https://www.yomisho.com>

🐦 <https://twitter.com/yshougakukai>



受付時間:月曜~金曜 AM9:30~PM5:30(土日・祝日を除く)

## 読売育英奨学会 大阪事務局

〒530-8551 大阪府大阪市北区野崎町5-9

☎ 0120-430-881

🌐 <https://www.yomiuri-jinzai.com>

## 西部読売育英奨学会

〒810-8581 福岡市中央区赤坂1-16-5

☎ 0120-4343-81

🌐 <https://sasatto.jp/adv/yomiiku.html>

読売新聞

# 将来の自分に 夢を届ける。

大学  
専門学校  
への進学を  
サポート!

第61期生 読売育英奨学生募集要項

返済不要の  
奨学金は  
最大

520万円!

卒業までの学費を

FREE  
全額  
立替

住まいは、無料の

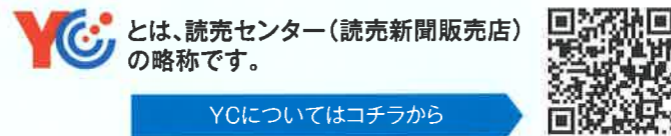
完全  
個室  
1 ROOM

読売育英奨学会

# 読売育英奨学会って？

## ほかの奨学金制度とどう違うの？

近年では奨学金が返済できないという問題が深刻化していますが、  
読売育英奨学会なら在学中も卒業後も返済の必要はありません。(※限度額あり)  
読売育英奨学生制度は、新聞配達などの業務に就きながら、  
学生生活に必要な学費の立て替えを行っている、奨学金制度です。



### 奨学金額(返済免除額) (※1)

進学に必要な入学金、授業料、施設費、実習費、諸経費を、読売育英奨学会が学校へ立て替えて支払います。  
学費や志望校、授業形態に応じて、A・Bいずれかのコースからお選びください。  
Cコースは、進学先の授業がYCでの業務に支障がでる場合などに適応され、採用数にも限りがあります。

Aコース	Bコース	Cコース(適用条件あり)
1年制 130万円	1年制 110万円	1年制 100万円
2年制 260万円	2年制 220万円	2年制 200万円
3年制 390万円	3年制 330万円	3年制 300万円
4年制 520万円	4年制 440万円	4年制 400万円

※返済免除額を超えた学費は、奨学会が無利息で立て替えます。但し、超過金は卒業年度の2月14日までに一括でお支払いいただきます。  
※1.各年次の返済免除額は3月末日に適用されます。

#### ◆奨学金対象外の費用(自己負担金)について

選考料、教材費、寄付金、レッスン代、夏期講習料などは自己負担になります。但し、学校指定の納付書の都合で個人払いできない場合は、奨学会が立て替え、その金額を各年度の2月14日までに支払っていただきます。また、予備校は入学金・本科授業料・諸経費のみ奨学金の対象となりますが、単科ゼミ・その他の講習は自己負担となります。

#### ◆途中退会について

やむを得ない事情で奨学会を途中退会した場合、立て替えていた学費は退会時に一括で返済していただきます。但し、在会1年を経過後に途中退会する場合、立て替え金額から、在会年数、コースに応じた返済免除額を差し引いた金額を一括でお支払いいただきます。

### コース毎の業務一覧

安定した給与体系、卒業記念品などが充実しています。Aコースなら社会保険にも加入できます。  
家賃がかからない分、給与の収入だけでも十二分に生活でき、ゆとりのある学生生活が送れます。

	Aコース	Bコース	Cコース(適用条件あり)
業務時間	1日平均 6時間	1日平均 5時間未満	1日平均 4.5時間
業務内容	朝・夕刊の配達業務、購読料金の集金業務、チラシの折り込み、読者PRおよび事務処理などの付随業務	朝・夕刊の配達業務、チラシの折り込み、読者PRおよび事務処理などの付随業務	朝刊の配達業務、購読料金の集金業務、チラシの折り込み、読者PRおよび事務処理などの付随業務
給与 <small>(※1)</small>	月 19万8636円	月 15万0300円	月 14万8356円
休日	4週間を通じ 6日	4週間を通じ 6日	4週間を通じ 4日
有給休暇 <small>(※2)</small>	年間10日	年間10日	年間10日

※1.午前2時30分始業の場合の深夜労働割増賃金を含んだ金額(2024年4月実績)となります。  
※2.初年度は半年経過後の付与となります。以後は労働基準法に基づき、付与いたします。  
※3.法的に控除されるものとしては、所得税、住民税(2年次～)、朝夕食が用意されるYCでの食費(2万9,000円)、光熱費(使用料金)などがあります。

### 札幌・仙台地区の募集について

札幌・仙台地区でも奨学生を若干名採用しています(大学は文系学科学生に限る)。  
学校、学科については ☎0120-430-116までお問い合わせください。

	札幌地区(4年制大学・専門学校)	仙台地区(原則4年制大学)
勤務地	札幌市内を中心とする札幌近郊のYC	仙台市内を中心とする宮城県内のYC
奨学金 <small>(※1)</small>	4年間やり逃げた場合の返済免除額 440万円	4年間やり逃げた場合の返済免除額 400万円
業務時間・内容	1日平均 5時間未満 朝・夕刊の配達業務、事務処理などの付随業務	1日平均 4.5時間程度 朝刊の配達業務、集金業務、簡単な契約業務、事務処理などの付随業務
給与 <small>(※2)</small>	月 12万9600円	月 11万3544円
休日・有給休暇	休日は4週間を通じ6日、有給休暇は年間10日間 <small>(※3)</small> 付与しています。	

※1.返済免除額を超える金額を立て替えた場合、その差額を卒業年度の2月14日までに支払っていただきます。  
※2.午前2時30分始業の場合の深夜労働割増賃金を含んだ金額(2024年4月実績)となります。  
※3.初年度は半年経過後の付与となります。以後は労働基準法に基づき、付与いたします。  
※4.法的に控除されるものとしては、所得税、住民税(2年次～)、朝夕食が用意されるYCでの食費(2万9,000円)、光熱費(使用料金)などがあります。

#### ◆保険の適用について

社会保険(一部自己負担)、労災保険、自転車・バイク保険に加入します。費用はYCが負担します。社会保険はAコースのみとなりますので、Aコース以外には国民健康保険・国民年金に個人で加入してください。

#### ◆記念品について

奨学生卒業年度に、記念品を贈呈します。

## 制度加入時特典事項

発足から60年。読売育英奨学会は新聞業界において最も歴史のある奨学金制度です。

この制度を利用して、社会へと進出した卒業生は約8万人を超え、その歴史と実績、優位性のある制度内容が、多くの学生たちから選ばれています。



### ①給与

毎月19万円以上(※1)の給与が、安定した学生生活を支えます。



### ②宿舎

冷暖房が完備された無料の個室(YC店舗内かYC付近のアパート)を提供しています。さらに、すべての施設にシャワールームも完備しています。



### ③水道・光熱費

基本料金はYCが補助し、使用料金のみ奨学生本人に負担してもらいます。



### ④休日・休暇

4週6休制(※2)で、年間10日の有給休暇も付与されるので、学業と業務の両立ができ、**趣味の時間もしっかりと**持つことができます。



### ⑤通学定期

月3,500円までを奨学生本人に負担してもらい、**超過分はYCが補助**します。(補助額に上限あり)



### ⑥記念品

奨学生卒業年度に、**記念品を贈呈**します。



### ⑦社会保険(※3)

社会保険(一部自己負担)、労災保険、自転車・バイク保険に加入します。**費用はYCが負担**します。



### ⑧健康管理

すべての奨学生を対象に、年2回の集団健康診断を実施しているため、安心して学生生活を送れます。**費用はYCが負担**します。



### ⑨推薦専門学校

読売育英奨学会が推薦する専門学校へ奨学生として入学する場合、**入学選考料の免除や特別奨学金の適用**があります。



### ⑩サポート体制

入会前も入会後も、奨学会事務局と各地区担当者が、制度の詳しい内容や、応募の際の疑問・質問、進学への悩みにも**親身にお答え**します。



### ⑪就職活動

就職支援セミナーやビジネスマナー講座を開催しています。希望者には読売育英奨学会理事長の推薦状も発行しており、**就活を最大限にサポート**します。



### ⑫研修旅行

卒業年度には、4年制(※4)すべての奨学生を対象に、研修旅行へと派遣しています。**費用はYCと奨学会が負担**します。

※1. Aコースのみ。 ※2. Cコースは4週4休になります。 ※3. Aコースのみ。(B・Cコースは各自加入)  
※4. 2、3年制の奨学生はYC所長の推薦により選抜し、派遣します。

## 主な業務

YCでの主な仕事内容について紹介します。

### ◆朝・夕刊の配達

読売新聞は購読者が多く分、販売店も多く、配達エリアが他紙と比べてコンパクト、狭いエリアを自転車や原動機付バイクで配達するので、とってスムーズに業務が進みます。奨学生一人の配達件数は300件前後で、配達に使用する自転車やバイク、ヘルメットなど、業務に必要なものはYCが貸与します。自転車の電動化も進んでいますが、地域によってはバイクでの配達を中心となりますので、YC入店前までに原付免許を取得しておくことをおすすめしています。

### ◆チラシ折り込み

午前2時30分ごろ朝刊を積んだトラックがYCに到着。前日に折込機でセットしていたチラシ広告を新聞に折り込んでいきます。

### ◆広告物のポスティング

指定エリア内に、チラシやカタログなどの広告物をポスティングします。近隣情報を載せた広告物が多く、その地域に密着しているYCだからこそできる業務です。

### ◆購読料の集金

読者を訪問し、購読料を集金します。月末月初の土曜・日曜を中心に行き、刊行物なども配布します。銀行振込やカード払いの読者には領収書を配布する場合があります。

### ◆その他

担当する配達区域の順路帳、読者一覧表などを作成する事務処理や、店内の電話当番、掃除当番などの付随業務もあります。  
**※営業業務は任意です。**

## 奨学生の一日

奨学生はどのようなリズムで生活しているのでしょうか？  
勉強する時間は？自由な時間は？どんな業務内容なの？  
奨学生の1日を通し、ご紹介します。

奨学生の1日を動画でまとめました。



2:00 起床

最初は早起きに苦労していた奨学生も、「読売新聞を待っているお客様がいる!」という責任感から、スッと目覚められるように。



2:30 朝の業務

朝刊を積んだトラックがYCに到着し、朝の業務がスタート。朝刊の配達時間は平均で**3時間程度**です。



5:30 朝食・自由時間

朝食後、自習や課題に取り組んだり、身体を休めたりと、時間を有効に使います。食事は基本的に自炊となりますが、朝・夕食のまかない(月2万9,000円)があるYCもあります。



8:00 学校

午前中に授業を多くとったり、1年次から単位上限まで履修したりとそれぞれ工夫しています。※通学定期は月3,500円まで奨学生本人が負担し、**超過分はYCが補助**します。(補助額に上限あり)



15:00 夕方の業務

夕刊の配達では、お客様と接する機会も多く、配達先での「ありがとう」や「ご苦労様」の声を励みにする奨学生も。夕刊の配達時間は**1時間半程度**です。



17:00 夕食・自由時間

奨学生の部屋は**完全個室**なので勉強や課題にも集中でき、趣味の時間もしっかりと持てます。エアコンやクーラー(構造上、設置できないYCもあります)、シャワールの設備あり。水道代・光熱費の基本料金はYCが負担し、奨学生は使用料金だけを負担します。



21:00 就寝

しっかりと睡眠をとって、翌朝の業務に備えます。だいたい**21:00ごろ**に寝る奨学生が多いようです。

## 読売育英奨学会進学アドバイザー

アドバイザーが不在の県は奨学会事務局に担当者がいます。お気軽にお問い合わせください。

■秋田県担当  
櫻尾 順子 [TEL.0187-84-1454]

■宮城県担当  
三浦 地久子 [TEL.0228-34-4047]

■福島県担当  
和田 ユミ子 [TEL.024-921-0138]

■栃木県・群馬県担当  
高橋 正信 [TEL.0285-25-3325]

■東京23区担当  
木村 ふさ子 [TEL.03-3615-6667]

■多摩地区担当  
高橋 靖子 [TEL.042-331-4648]

■山梨県担当  
近江 辰子 [TEL.0553-26-5532]

■新潟県担当  
酒井 美晴 [TEL.025-230-7687]

■九州担当(一部地域を除く)  
宮本 孝壽 [TEL.093-282-2577]

## よくある質問

皆さんから多く寄せられる不安や疑問点をまとめました。  
わからないことは進学アドバイザーや、奨学会事務局に何でも相談してみましょう。

### 制度適用校が限られているのはなぜですか？

奨学生は、朝・夕刊の配達業務を行うことが原則です。したがって、授業・実習などが、夕刊配達時間帯と重なってしまう学校、学部、学科には、奨学生制度を適用することができません。

### 在学中でも、奨学生制度の適用はできますか？

例えば、大学、専門学校の2年次以降4月からの奨学会入学は可能です。詳しくは奨学会事務局にお問い合わせください。編入の場合も奨学会へお問い合わせください。

### バイク(原動機付自転車)の免許は必要ですか？

東京23区内では、自転車での新聞配達を中心に、近郊地域になるとほとんどがバイクでの配達となります。どのエリアに入店しても対応できるよう、事前に免許を取得しておいてください。

### 病気やケガをしてしまった時はどうなりますか？

まずはYCの所長に報告してください。業務中のケガであれば労災保険が申請できます。また、奨学会事務局でも各地区の担当者が相談窓口となりますので、お気軽にお問い合わせください。

### 学校でのサークル活動や、他のアルバイトはできますか？

学校でのサークル活動(クラブ活動)への参加や、YC外でのアルバイトは一切することができます。

### 奨学会入会時に連帯保証人は必要ですか？

奨学会に入会する際、奨学会が皆さんの学費をいったん立て替えて学校に振り込むため、学費立替依頼書に署名、捺印いただく連帯保証人が2人必要となります。

※宿舎のインターネット、Wi-Fi環境はYCごとに異なります。

志望の動機(選考の基準とします)

Blank form area for writing the motivation for the applicant's choice.

要望・質問があればご記入ください

Blank form area for writing requests or questions.

自分の健康面で何か気になる事はありますか?

Blank form area for writing health concerns.

趣味・特技

Blank form area for writing hobbies and special skills.

家族構成(本人は除く)

Table for family composition with columns for name, age, relationship, and occupation.

アンケート (次の質問に○印でお答えください)

- Checklist of questions regarding the applicant's experience with the program, work, and family.

※ご記入いただいた個人情報は読売育英奨学会が管理し、各種書類の送付、入会手続きの資料などとして利用させていただきます。

◆立て替え時の保証人について

入会時、奨学会が学費を立て替えるため、所定書類に保証人2名の署名、捺印をいただきます。

◆奨学会入会後に必要な書類について

在会期間中は年2回(5月、10月の発行日付のもの)、「在学証明書」を自費で取得し、奨学会に提出していただきます。

読売育英奨学会規定

①応募規定 1.心身共に健康であること。 2.働きながら勉学に努め情熱とひたむきさを有する人。

②勤務する地域とYC 1.勤務地は東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県の各都県。(仙台市・札幌市・名古屋市で若干の採用枠あり)

③奨学会年度 1.奨学会の年度は4月1日より翌年3月31日までとする。

④誓約書 1.奨学生は「読売育英奨学会規定」を遵守する「誓約書」を提出する。

⑤在学証明書 1.奨学生は在会中の毎年5月と10月の発行日付の「在学証明書」を自ら取得し定められた期日までに奨学会に提出する。

⑥年2回の健康診断結果の提出 1.奨学生は、年2回の健康診断を受診する。

⑦学費立替 1.学費は奨学生内定者が学校に合格、進学校が決定し、必要書類(学費立替手続きに必要な書類を参照)を奨学会に提出後、審査を経て奨学会が学校指定の口座に振り込む。

⑧学費立替手続きに必要な書類 ①健康診断書 ②誓約書 ③学校合格通知のコピー ④年間学費明細書のコピー ⑤学費振込書

⑨奨学金(返済免除額) 1.奨学金として各年次、コースごとに立て替えた学費の返済免除額を定める。

⑩学費立替の停止 奨学生が次の項目に該当する場合は、学費の立替を停止し奨学会を退会とする。

⑪途中退会における学費立替金の返済 1.入会后1年未満(【奨学会年度】による)の途中退会者は、在籍日数にかかわらず、奨学会が立て替えた学費全額を退会時に一括で返済するものとする。

⑫途中退会の場合の届出 1.奨学生が途中退会の場合、学生本人が「辞退届」を記入・捺印し、YC所長に提出する。

⑬読奨OB会会費 1.卒業時、5,000円を読奨OB会費として徴収し(1年制を除く)、自動的に読奨OB会に入会する。

⑭奨学会の業務コース 1.奨学生の業務コース申し込みはAコースまたはBコースから選択する。